

独身男性の交際経験と結婚願望に関する意識調査

結婚適齢期の独身男性、3人に1人が「交際経験」「性経験」なしと回答

“交際経験が乏しく、恋愛にふみこめない「迷走男子」”は約3割

～独身男性の多様化する恋愛実態が明らかに～

楽天グループの結婚情報サービス会社、株式会社オーネット（本社：東京都品川区 代表取締役社長：島貫慶太）は、2012年10月に全国の25～34歳の独身男性計382名を対象に「交際経験」と「結婚願望」に関する意識について調査を実施した。今回の調査では、恋愛傾向別に独身男性を分類し、各タイプの恋愛特性と意識の違いについて取り上げてみた。

恋愛タイプ	傾向
肉食系男子	恋愛に興味旺盛で、女性に果敢に攻める
草食系男子	恋愛にガツガツせず、心優しいが女性が苦手
優柔不断男子	恋愛に興味はあるが、女性に積極的になれない
迷走男子	恋愛に興味はあるが、交際経験も乏しくさまよいつける
絶食系男子	恋愛に興味はなく、女性無しで人生を楽しめる

【独身男性の半数以上が、恋愛に興味があっても前進できず苦悩する実態が明らかに】

25～34歳の独身男性に自分はどのタイプに属していると思うかと聞いたところ、「絶食系」「肉食系」「草食系」がほぼ同数の約15%となった。「優柔不断」と「迷走」を合わせると5割以上であり、独身男性の半数は恋愛に興味はあるが前進することがままならず苦悩している。各タイプの恋愛や性の経験には、顕著な差がみられる。就いている職種や性格傾向にも各タイプ間に明らかな差がある。

- 恋愛に興味はありながらも「肉食系」になれない独身男性
- 3人に1人は交際経験がなく、「絶食系男子」においては2人に1人は性経験がない
- 「消極的」で「内向的」な独身男性
- 職種により、タイプの分布に大きな違い

【結婚したくても、結婚できない現代男性が多数】

結婚する気持ちはありながらも「出会いの機会がほとんど無い」と考える独身男性が4割以上にのぼる。結婚の意向のない割合は僅か約4%であり、多くの独身男性たちは結婚したくとも結婚できないといえる。結婚したいと思うきっかけは、子どもや家族などに関することが多くあげられた。

- 独身の理由は「女性との出会いの機会がほとんど無いから」
- 結婚したいと思う瞬間は、子どもを欲しいと思ったとき

【理想の結婚相手は安らげる女性が人気】

各タイプとも友人や知人など自分を知っている身近な人からの紹介を、結婚相手を見つける有効な手段として上位に上げる。結婚相手には思いやり、優しさ、癒しなどを求める割合が高く、独身男性は結婚には安らぎをもとめている姿があらわれた。

- 「思いやりのある」女性と結婚したい
- 理想の結婚相手を見つけるのは、友達からの紹介が1番
- 理想の結婚相手は“綾瀬はるか”さん

－ 調 査 概 要 －

この資料は、楽天グループの結婚情報サービス会社、株式会社オーネット（本社：東京都品川区 代表取締役社長：島貫慶太）が、2012年10月に全国の25～34歳の独身男性計382名を対象に、「交際経験」と「結婚願望」に関する意識などについて調査した結果をまとめたものです。

- 調査名 : オーネット 独身男性の「交際経験」と「結婚願望」に関する意識調査
- 調査地域 : 全国
- 調査対象 : 2012年10月1日現在25歳から34歳までの独身男性
- 調査方法 : インターネットを利用したクローズ調査
- 調査期間 : 2012年10月2日（金）-10月9日（金）
- 調査主体 : 株式会社オーネット
- サンプル数 : 382人

調査対象者プロフィール

全体	382
25歳～29歳男性	165
30歳～34歳男性	217

※ 表記の無い場合の単位は%です。 調査結果の数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。

※ 出版物・印刷物等、本資料をご使用になる場合には、 オーネット 広報グループ宛連絡のうえ、
“結婚相談所「オーネット」調査”と明記ください（TEL：050-5817-5606
e-mail：onet-pr@mail.rakuten.com）

目次

【独身男性の半数以上が、恋愛に興味があっても前進できず苦悩する】

■恋愛に興味はありながらも「肉食系」になれない独身男性

自分のことを「肉食系男子」と「草食系男子」、「絶食系男子」だと考える独身男性はいずれも15%前後。最多層は29.3%の「迷走男子」。さらに27.0%の「優柔不断男子」が続く。

■3人に1人は交際経験がなく、「絶食系男子」においては2人に1人は性経験がない

25歳以上で交際経験がないとの回答は全体では3人に1人となる。10代の時に交際経験のある割合は「肉食系男子」78.8%、次いで「草食系男子」が60.1%。性経験がないとの回答は全体では29.6%に上る。

■「消極的」で「内向的」な独身男性

独身男性の半数近くは「消極的」で「内向的」な傾向が強いと考えている。「思いやりがある」との回答も半数近くに達し、自分自身を心優しい性格と考えているようである。

■職種により、タイプの分布に大きな違い

「SE/プログラマー」の肉食率は4.8%と低く、「営業職」の肉食率は28.6%と高い。「研究/開発職」では迷走率が33.3%、「事務職」は優柔不断率が28.3%と高い結果。職種ごとに属するタイプをみると、その内訳には大きな違いがあらわれた。

【結婚したくても、結婚できない現代男性が多数】

■独身の理由は「女性との出会いの機会がほとんど無いから」43.2%

2位は「経済・雇用の不安から」、3位には「自分（の恋愛力）に自信がないから」。「女性との出会いの機会がほとんど無いから」と答えた「優柔不断男子」と「迷走男子」は5割以上にのぼる。

■結婚したいと思う瞬間は、子どもを欲しいと思ったとき

「子どもを欲しいと思ったとき」が24.3%で全体の1位。草食系では「友達/同級生が結婚したとき」がトップとなる。絶食系は「結婚したいと思ったことは、まだない」が71.1%と突出した結果となった。

【理想の結婚相手は安らげる女性が人気】

■「思いやりのある」女性と結婚したい

結婚相手に期待することの1位は「思いやりがある」こと。次いで「安らげる/癒される」と「優しい」が50%以上で続く。絶食系の男性は、自分の求める結婚相手像を具体的にイメージできていないようである。

■理想の結婚相手を見つけるのは、友達からの紹介が1番

友達と友人からの紹介と職場恋愛、仕事上の付き合いなど、お互いを理解し合える状況が有効と考える。「肉食系男子」では「合コン」と「ナンパ」の割合が高い。「優柔不断男子」では「婚活サイト」「オンラインコミュニティ」などインターネット上での出会いを期待する割合が高い。

■理想の結婚相手は“綾瀬はるか”さん

「優柔不断男子」と「迷走男子」から高い支持を受けた綾瀬はるかさんが1位。上戸彩さん、堀北真希さんと続く。

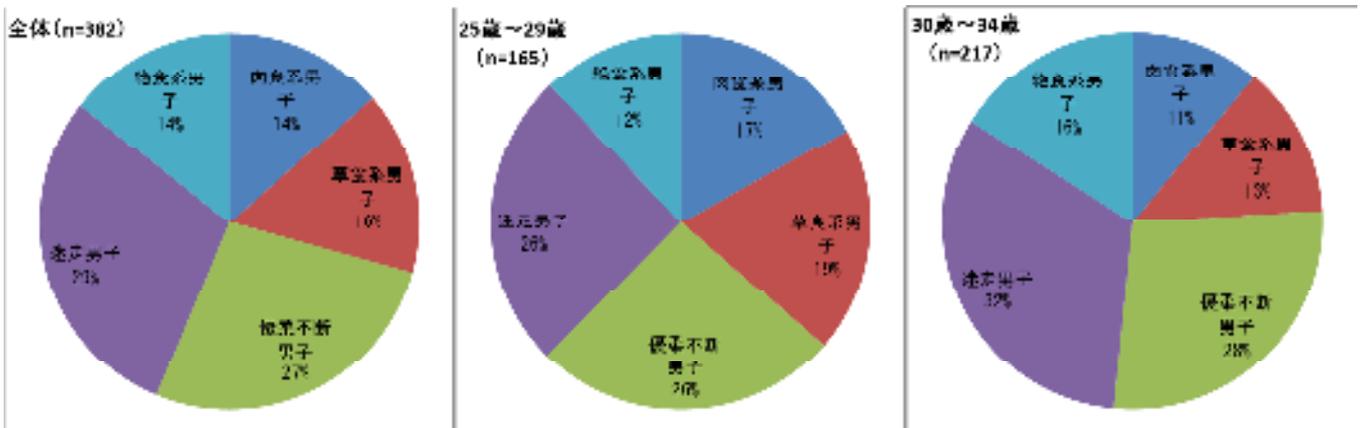
【独身男性の半数以上が、恋愛に興味があっても前進できず苦悩する】

恋愛に興味はありながらも「肉食系」になれない独身男性

■「肉食系」13.6%、「優柔不断」27.0%、「迷走」29.3%、「草食系」15.7%、「絶食系」14.4%

自分自身がどのタイプに属すると思うか聞いてみた。最も多い「迷走男子」と僅差で続く「優柔不断男子」の合計は56.3%となり、恋愛に興味はありながらも「肉食系」になれず苦悩する独身男性の姿が表れた。年齢層別にみると25歳～29歳の層では「肉食系」が17.0%であるのに対して、30歳～34歳の層では11.1%にとどまり肉食率は低下する。「絶食系」については25歳～29歳の層では12.1%にとどまるが、30歳～34歳の層では16.1%に上昇する。絶食系は結婚することなく残った結果といえそうである。

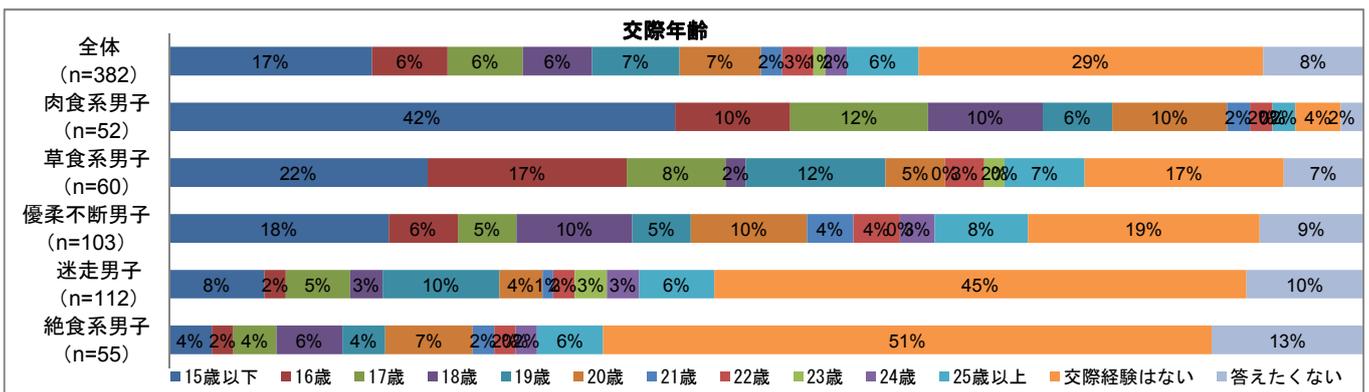
- ・「肉食系男子」 恋愛に興味旺盛で、女性に果敢に攻める
- ・「草食系男子」 恋愛にガツガツせず、心優しいが女性が苦手
- ・「優柔不断男子」 恋愛に興味はあるが、女性に積極的になれない
- ・「迷走男子」 恋愛に興味はあるが、交際経験も乏しくさまよい続ける
- ・「絶食系男子」 恋愛に興味はなく、女性無しで人生を楽しめる

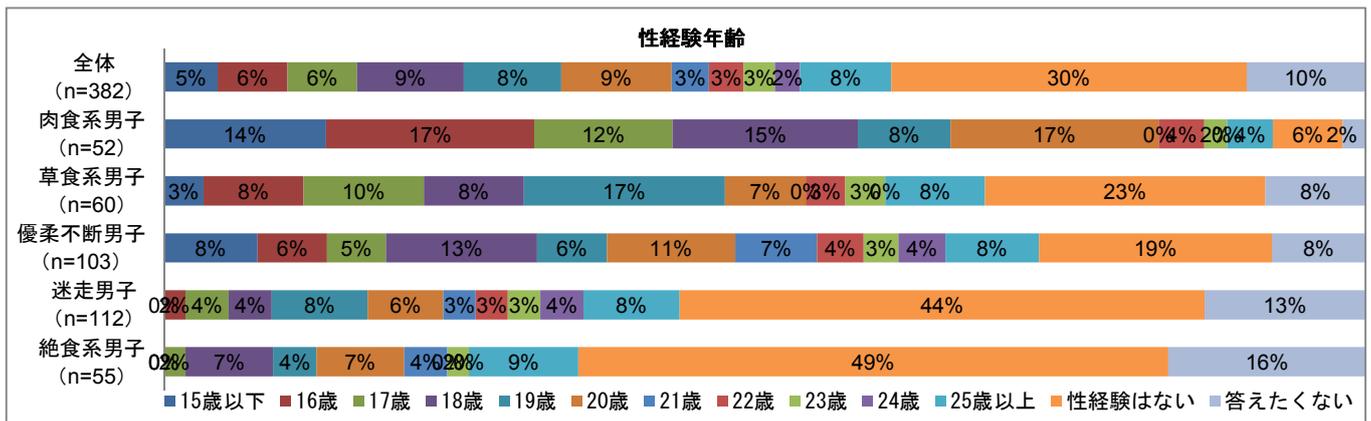


3人に1人は交際経験がなく、「絶食系男子」においては2人に1人は性経験がない

■交際経験と性経験は、タイプにより大きく異なる

これまでに交際経験はないとの回答が全体で28.8%にのぼった。「肉食系男子」における交際経験のない割合は僅か3.8%であるが、「絶食系男子」では50.9%と、2人に1人は交際経験すらないといえる。「肉食系男子」の78.8%は10代のときに交際経験があり、他のタイプを大きく引き離す結果である。「草食系男子」の10代のうちに交際を経験している割合は60.1%と高く、ガツガツしない10代の「草食男子」は女子にモテようである。性経験についてみてみると、一度も経験がないとの回答が全体では29.6%に上る。25歳以上の独身男性のほぼ3人に1人が未経験となる。その割合は「絶食系男子」では49.1%に上昇し、2人に1人は未経験といえる。「草食系男子」の未経験の割合は23.3%にとどまり、草食のイメージとは異なる結果となった。「迷走男子」については恋愛と女性に興味を持ちながらも、交際経験がない割合は44.6%と高く、女性との交際の糸口をつかめず、文字通り「迷走」しているようである。





「消極的」で「内向的」な独身男性

■タイプにより性格傾向も大きく異なる結果に

性格傾向を全体で見た場合、「消極的」と考える割合は「非常に/やや」の合計は52.1%になる。「内向的」についても同様に49.7%とほぼ半数となる。「思いやりがある」との回答は「非常に/やや」の合計で46.8%と高く、自分自身を心優しいと考えているようである。

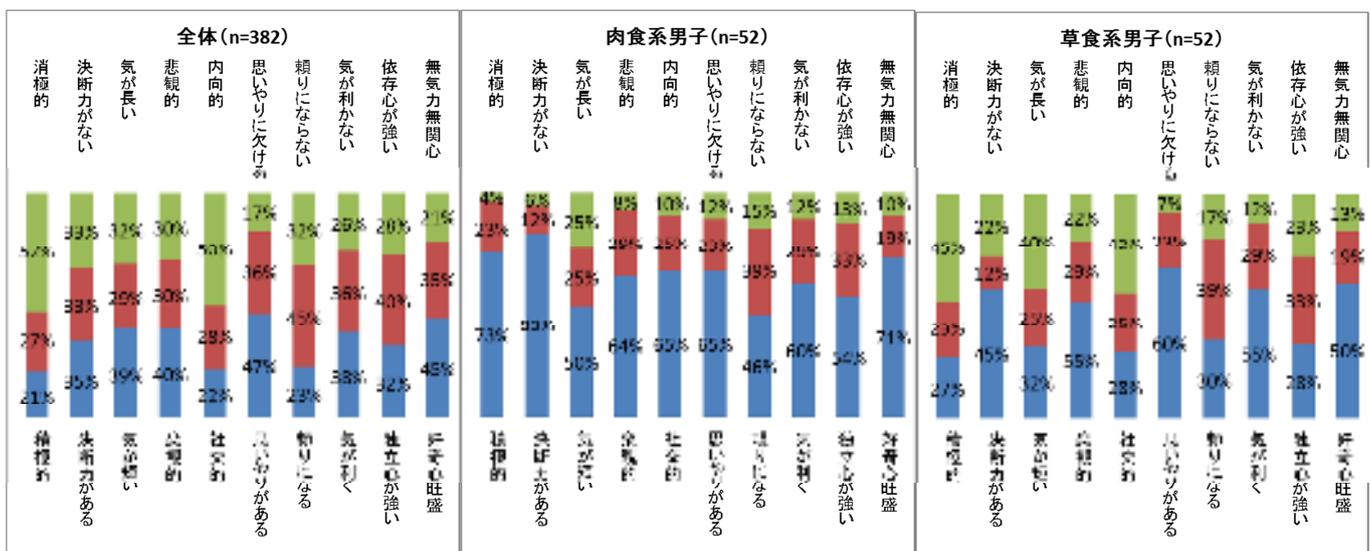
「肉食系男子」は「積極的」で「決断力」があり、「好奇心旺盛」であると考えている。それらの割合は「非常に/やや」では70%を超える。自信家であり女性に果敢にアタックする姿がみてとれる。少々、気は短い。

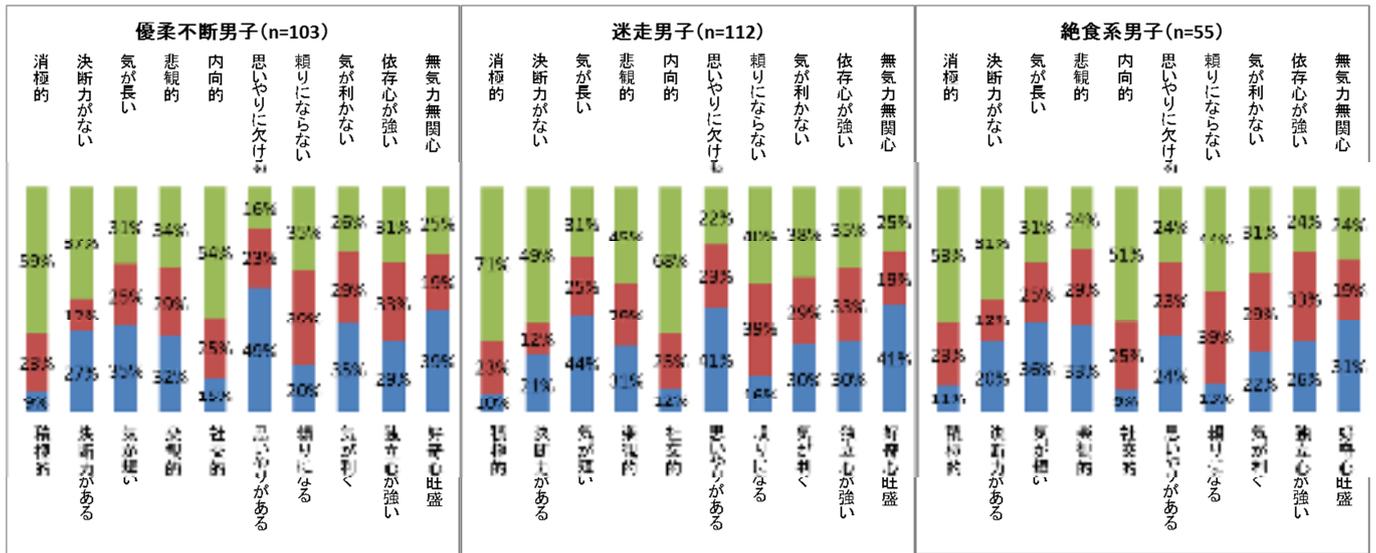
「草食系男子」は「思いやりがある」の割合は「非常に/やや」では60%と高くなる。「楽天的」で「気が利く」と考えている。「気」が一番長いタイプである。

「優柔不断男子」は「どちらでもない」との回答が多数を占め、まさに優柔不断といえる。また「消極的」と「内向的」の割合も「やや」と「非常に」を合わせ50%以上と高い。

「迷走男子」は、71.4%が「消極的」、67.9%が「内向的」と回答している。それでは出会いのチャンスを見出すことは難しく迷走中といえる。

「絶食系男子」は全ての項目で「どちらでもない」が最多回答となった。楽天的な傾向もあるが少し「気」が短く、社会的になれないようである。

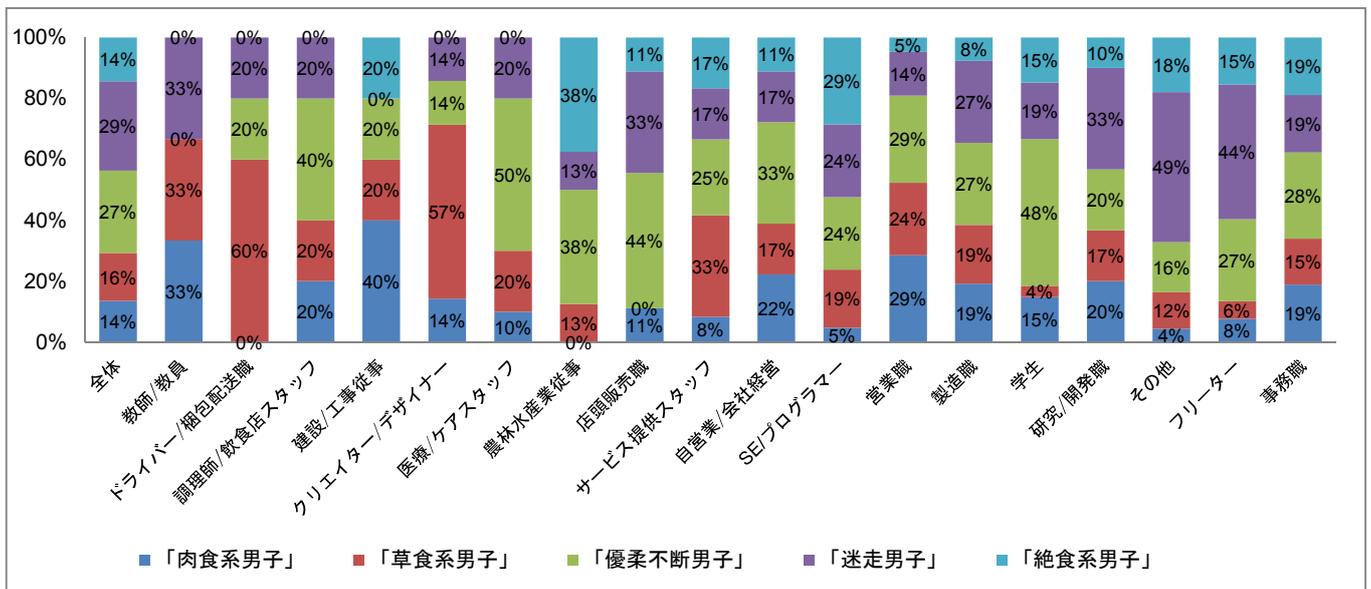




職種により、タイプの分布に大きな違い

■職種により、タイプに比率は異なる

職種ごとでみたタイプの内訳では、各タイプの占める割合に大きな違いが見えてきた。「営業職」では 28.6% に上る肉食系だが、「SE/プログラマー」での割合は僅か 4.8%にとどまる。「SE/プログラマー」の絶食系の割合は 28.6%となる。「研究/開発職」における迷走の割合は 33.3%と高くなっている。就業中の職種によりタイプが作られるものではなく、タイプにより希望する職種に特徴が出た結果といえそうである。



【結婚したくても、結婚できない現代男性が多数】

独身の理由は「女性との出会いの機会がほとんど無いから」43.2%。

■「女性とのコミュニケーションが苦手だから」「自分（の恋愛力）に自信がないから」も深刻

独身である理由の1位は43.2%の「女性との出会いの機会がほとんど無いから」である。2位は「経済・雇用の不安から」が34.3%で続き、厳しい社会環境を反映する結果となった。3位には「自分（の恋愛力）に自信がないから」が23.6%で続く。「肉食系男子」は、「結婚が決まっている」が23.1%で1位となり肉食系の本領を発揮しているといえる。「女性との出会いの機会がほとんど無いから」の回答についてタイプ別にみると「肉食系男子」では11.5%にとどまるが、「優柔不断男子」54.4%、「迷走男子」55.4%それぞれ非常に高い結果とな

る。これらのタイプは出会いの機会を積極的に作り出そうとしていないのではないだろうか。また「女性とのコミュニケーションが苦手だから」「自分（の恋愛力）に自信がないから」などは肉食系では回答はゼロであるが、他のタイプでは高い割合となる。18.2%の絶食系男子は「生涯、結婚するつもりはない」と回答している。約20%といわれている男性の生涯未婚率を裏付ける結果となった。

	全体 (n=382)	肉食系 (n=52)	草食系 (n=60)	優柔不断 (n=103)	迷走 (n=112)	絶食系 (n=55)
女性との出会いの機会がほとんど無い	43.2%	11.5%	40.0%	54.4%	55.4%	30.9%
経済・雇用の不安	34.3%	21.2%	36.7%	32.0%	42.9%	30.9%
自分(の恋愛力)に自信がない	23.6%	0.0%	16.7%	24.3%	44.6%	9.1%
女性とのコミュニケーションが苦手	23.0%	0.0%	23.3%	25.2%	37.5%	10.9%
今は結婚に対して、必要性を感じていない	21.7%	17.3%	23.3%	23.3%	20.5%	23.6%
自由や気楽さを失いたくない	18.1%	19.2%	15.0%	18.4%	17.0%	21.8%
趣味や娯楽などを楽しみたい	16.0%	13.5%	18.3%	10.7%	20.5%	16.4%
将来の社会情勢への不安	12.6%	5.8%	15.0%	12.6%	14.3%	12.7%
恋愛対象として女性にみられていない	12.6%	9.6%	5.0%	10.7%	25.0%	1.8%
好きな女性に振り向いてもらえない	10.5%	11.5%	5.0%	8.7%	19.6%	0.0%
出会いはあるが理想の相手に巡りあえない	9.2%	17.3%	11.7%	10.7%	7.1%	0.0%
仕事(学業)に打ち込みたい	8.4%	11.5%	5.0%	7.8%	7.1%	12.7%
女性に興味がない	5.5%	3.8%	8.3%	1.0%	1.8%	20.0%
結婚が決まっている	4.2%	23.1%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
生涯、結婚するつもりはない	3.9%	0.0%	0.0%	1.0%	3.6%	18.2%
親のことが心配	3.4%	0.0%	1.7%	2.9%	6.3%	3.6%

結婚したいと思う瞬間は、子どもを欲しいと思ったとき

■「子どもを欲しいと思ったとき」「子ども連れの家族を見たとき」と子どもは結婚のきっかけ
結婚したいと思ったのはどんなときかと聞いてみたところ、全体では「子どもを欲しいと思ったとき」が24.3%で1位となった。肉食系では「子どもを欲しいと思ったとき」と「彼女との交際が順調に進んでいるとき」が30.8%で1位に並ぶ。草食系の1位は25.0%の「友達/同級生が結婚したとき」。優柔不断と迷走では「親を安心させたいと思ったとき」が上位に位置し、親思いの心優しい面がうかがえる。絶食系においては「結婚したいと思ったことは、まだない」が71.1%と突出し、結婚へのきっかけをつかめていないといえそうである。

	全体 (n=382)	肉食系 (n=52)	草食系 (n=60)	優柔不断 (n=103)	迷走 (n=112)	絶食系 (n=55)
子どもを欲しいと思ったとき	24.3%	30.8%	18.3%	29.4%	26.9%	6.7%
結婚したいと思ったことは、まだない	22.6%	9.6%	13.3%	14.7%	21.3%	71.1%
親を安心させたいと思ったとき	18.8%	9.6%	18.3%	24.5%	22.2%	8.9%
友達/同級生が結婚したとき	18.0%	15.4%	25.0%	13.7%	26.9%	0.0%
子ども連れの家族を見たとき	17.7%	21.2%	23.3%	18.6%	18.5%	2.2%
結婚式に出席したとき	17.2%	23.1%	21.7%	15.7%	20.4%	0.0%
仕事に疲れたとき	16.1%	9.6%	16.7%	18.6%	21.3%	4.4%
老後のことを考えたとき	15.0%	11.5%	8.3%	18.6%	20.4%	6.7%
ステキな夫婦を見たとき	14.7%	13.5%	23.3%	13.7%	17.6%	0.0%
友人/知人に子どもが生まれたとき	12.3%	5.8%	15.0%	9.8%	21.3%	0.0%
連続休暇を1人で過ごしたとき	10.6%	3.8%	8.3%	9.8%	19.4%	2.2%
病気で寝込んだとき	9.8%	5.8%	15.0%	9.8%	13.0%	0.0%
彼女との交際が順調に進んでいるとき	9.8%	30.8%	11.7%	3.9%	7.4%	2.2%
1人暮らしの家事に疲れたとき	7.9%	7.7%	5.0%	5.9%	12.0%	6.7%
親から結婚の話をされたとき	7.1%	9.6%	6.7%	8.8%	7.4%	0.0%

恋愛ドラマ/映画を見たとき	5.7%	7.7%	8.3%	4.9%	6.5%	0.0%
交際相手に結婚を迫られたとき	4.4%	9.6%	8.3%	5.9%	0.0%	0.0%
真っ暗な1人暮らしの家に帰ったとき	4.4%	3.8%	5.0%	3.9%	6.5%	0.0%
デートの別れ際	2.7%	5.8%	1.7%	2.9%	2.8%	0.0%
有名人の結婚のニュースをきいたとき	2.7%	0.0%	3.3%	2.0%	5.6%	0.0%
家族写真の年賀状を受け取ったとき	2.5%	1.9%	5.0%	1.0%	3.7%	0.0%
元カノが結婚したと聞いたとき	2.5%	0.0%	5.0%	2.0%	3.7%	0.0%

【理想の結婚相手は安らげる女性が人気】

「思いやりのある」女性と結婚したい

■1位は62.9%で「思いやりがある」こと。「安らげる/癒される」と「優しい」が50%以上で続く。

独身男性たちが最も結婚相手に期待することは「思いやりがある」ことであり62.9%。「安らげる/癒される」が54.0%、さらに「優しい」が53.7%と続く。優柔不断と迷走では「優しい」を希望する割合が高い結果となった。絶食系は全般に項目を選択する割合は低く、結婚相手の具体的なイメージを持っていないようである。

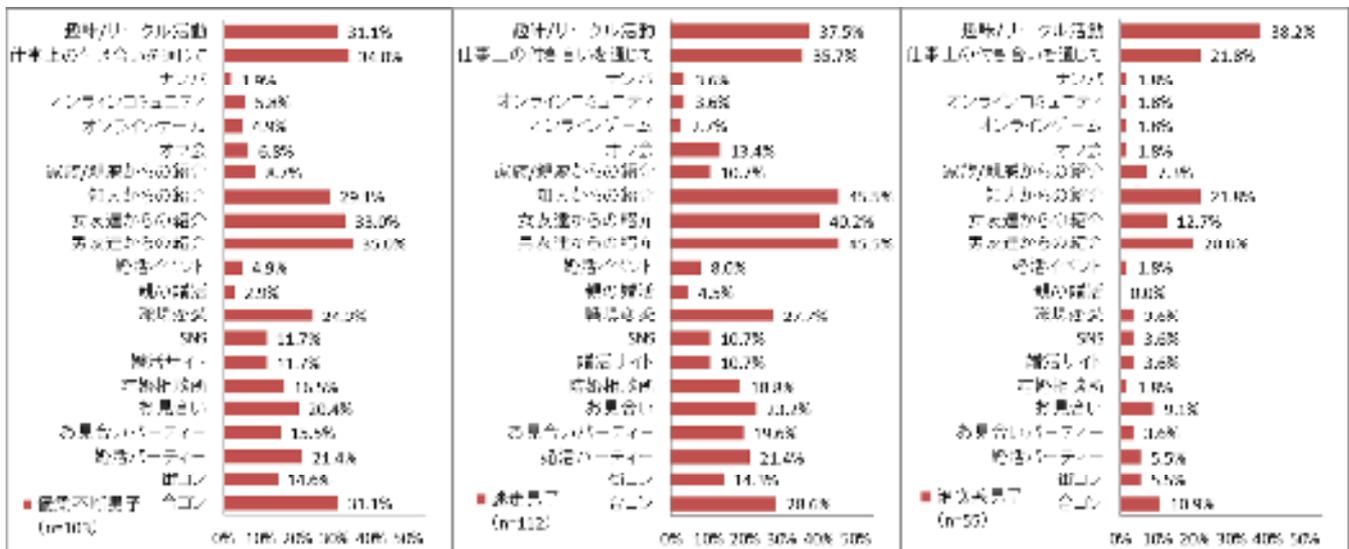
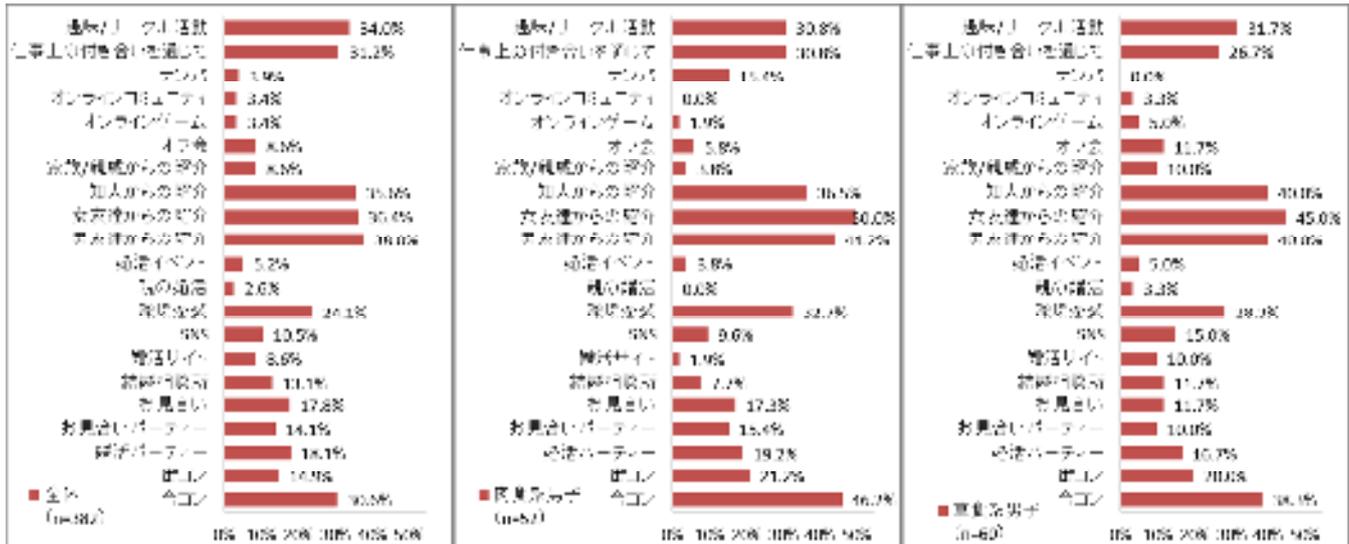
	全体 (n=382)	肉食系 (n=52)	草食系 (n=60)	優柔不断 (n=103)	迷走 (n=112)	絶食系 (n=55)
思いやりがある	62.9%	67.3%	63.3%	62.7%	65.7%	51.1%
安らげる/癒される	54.0%	61.5%	56.7%	51.0%	59.3%	35.6%
優しい	53.7%	53.8%	50.0%	59.8%	59.3%	31.1%
しっかりしている	43.3%	40.4%	35.0%	49.0%	50.0%	28.9%
気が利く	40.3%	42.3%	31.7%	45.1%	44.4%	28.9%
愛情ゆたか	36.2%	32.7%	40.0%	38.2%	39.8%	22.2%
明るい	36.2%	42.3%	40.0%	32.4%	39.8%	24.4%
素直	34.6%	38.5%	36.7%	34.3%	38.9%	17.8%
健康的	33.2%	32.7%	28.3%	34.3%	40.7%	20.0%
自分の考えを持っている	33.0%	38.5%	41.7%	19.6%	41.7%	24.4%
礼儀正しい	30.2%	23.1%	28.3%	35.3%	34.3%	20.0%
品がよい	26.7%	21.2%	28.3%	30.4%	30.6%	13.3%
知的	25.6%	25.0%	25.0%	26.5%	32.4%	8.9%
きれい好き	24.3%	23.1%	21.7%	26.5%	28.7%	13.3%
きちんとした	24.3%	21.2%	26.7%	22.5%	29.6%	15.6%
正直	23.7%	25.0%	16.7%	24.5%	30.6%	13.3%
自立している	23.4%	34.6%	20.0%	17.6%	28.7%	15.6%
まじめ	23.2%	19.2%	18.3%	26.5%	30.6%	8.9%
さわやか	19.9%	19.2%	23.3%	16.7%	24.1%	13.3%
時間を守る	19.6%	15.4%	15.0%	21.6%	24.1%	15.6%
賢い	18.8%	15.4%	21.7%	16.7%	24.1%	11.1%
社交的	18.0%	26.9%	13.3%	22.5%	15.7%	8.9%
活動的	15.5%	23.1%	16.7%	9.8%	19.4%	8.9%
勤勉/努力家	15.0%	15.4%	16.7%	10.8%	20.4%	8.9%
決断力がある	13.4%	13.5%	15.0%	11.8%	16.7%	6.7%
控えめ	13.1%	11.5%	15.0%	13.7%	14.8%	6.7%
個性的	10.1%	17.3%	10.0%	8.8%	10.2%	4.4%
独立心がある	6.0%	9.6%	3.3%	4.9%	6.5%	6.7%
リーダーシップがある	4.9%	3.8%	1.7%	5.9%	7.4%	2.2%

理想の結婚相手を見つけるのは、友達からの紹介が1番

■友達と友人からの紹介と、お互いを理解した職場恋愛や仕事上の付き合いが有効

独身男性の多くは結婚相手を見つける手段として、友達と友人からの紹介が有効と考える。さらに、職場恋愛と仕事上の付き合いなど、お互いをよく理解できる状況も効果的である。「肉食系男子」では「女友達からの紹介」が50.0%で1位に入る。2位は46.2%の「合コン」となる。「ナンパ」も15.4%と他のタイプには見られない高い数値となっている。「草食系男子」の1位は45.0%の「女友達からの紹介」が入る。「合コン」も38.3%高い割合となり、草食系も狩りに出かけていくようである。「優柔不断男子」の1位は35.0%の「男友達からの紹介」となる。また「婚活サイト」「オンラインコミュニティ」を選択した割合は各タイプの中では最も高くなっている。

「絶食系男子」においては「趣味/サークル活動」が38.2%と最も高い。全般に回答数は低い結果である。



理想の結婚相手は“綾瀬はるか”さん

■「優柔不断男子」と「迷走系男子」から高い支持の綾瀬はるかさんが1位。上戸彩さん、堀北真希さん。理想の結婚相手として25～34歳の独身男性から最も多くの支持を受けたのは、綾瀬はるかさん。2位には上戸彩さん。3位に堀北真希さんがランクインした。全般に得票が分散し、多彩な顔ぶれがとなった。

		合計得票	肉食系	草食系	優柔不断	迷走	絶食系
1位	綾瀬はるか	9票	1票	1票	4票	3票	
2位	上戸彩	8票	2票	3票	3票		
3位	堀北真希	7票	2票	1票	3票	1票	
4位	安めぐみ	5票	1票	1票		2票	1票
4位	石原さとみ	5票	1票	1票	2票	1票	
4位	仲間由紀恵	5票		1票	3票	1票	
4位	北川景子	5票	1票	1票	3票		
8位	磯山さやか	4票	1票		1票	2票	
8位	広末涼子	4票	1票		1票	1票	1票
8位	松嶋奈々子	4票	1票			2票	1票
8位	菅野美穂	4票		1票	1票	1票	1票

「ことぶき科学情報」バックナンバー 一覧

ことぶき科学情報 第1回発行は、VOL. 1 1996年01月 「新成人の恋愛・結婚観／団塊ジュニアの意識調査」です。ここでは、2001年からのバックナンバーを紹介します。

VOL. 3 1	2001年01月	「西暦2001年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 3 2	2001年03月	「20～30代独身OLの恋愛・結婚意識」
VOL. 3 3	2001年05月	「20～30代独身サラリーマンの恋愛・結婚意識」
VOL. 3 4	2001年08月	「25～34歳独身男女の国勢調査結果と結婚意識」
VOL. 3 5	2001年12月	「居住形態別独身OLのライフスタイル、恋愛・結婚意識比較調査」
VOL. 3 6	2002年01月	「西暦2002年新成人新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 3 7	2002年03月	「25～39歳独身OLを娘に持つ母親の母娘関係実態・意識調査」
VOL. 3 8	2003年01月	「'03年新成人の新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 3 9	2004年01月	「'04年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
報告書	2004年07月	「日本と韓国の20代・30代独身者1000人の意識」
短信Ⅰ	2004年10月	「3大都市圏の独身女性 結婚意識調査」
VOL. 4 0	2004年12月	「25～39歳独身OLを娘に持つ母親の母娘関係実態・意識調査」
VOL. 4 1	2005年01月	「'05年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
短信Ⅱ	2005年03月	「25～39歳独身男女のプロポーズに関する調査」
VOL. 4 2	2005年06月	「子供のいる30代・40代既婚男性の子育て意識」
短信Ⅲ	2005年10月	「3大都市圏の独身男性 結婚意識調査」
VOL. 4 3	2006年01月	「'06年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 4 4	2006年03月	「全国20代未婚者 800名の結婚の形調査」
短信Ⅳ	2006年05月	「地域別 25～34歳の独身女性 結婚意識調査」
VOL. 4 5	2006年07月	「全国30代 40代 未婚男性1,200名の結婚意識」
短信Ⅴ	2006年10月	「中国地方 25～44歳の独身男性 結婚意識調査」
VOL. 4 6	2006年11月	「全国30代 40代 未婚女性1,150名の結婚意識」
VOL. 4 7	2007年01月	「'07年新成人の恋愛・結婚意識」
号外	2007年01月	「'07年新成人 東西比較」
VOL. 4 8	2008年01月	「'08年新成人の恋愛・結婚意識」
短信Ⅵ	2008年03月	「四国4県 20・30代 独身女性 400名 意識調査」
VOL. 4 9	2008年10月	「首都圏・阪神圏 20代・30代・40代女性900名に聞いた結婚」
VOL. 5 0	2009年01月	「'09年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 5 1	2009年06月	「'09年20代・30代未婚男性の意識調査」
VOL. 5 2	2009年10月	「'09年20代・30代未婚女性の意識調査」
VOL. 5 3	2010年01月	「'10年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 5 4	2010年06月	「適齢期の子どもを持つ母親450名の結婚親子関係に関する意識調査」
VOL. 5 5	2010年10月	「20～50代 離婚経験を持つ女性 全国500人の意識調査」
VOL. 5 6	2011年01月	「'11年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 5 7	2011年06月	「'11年20代-40代未婚女性の意識調査」
VOL. 5 8	2011年09月	「'11年20代-40代未婚男性の意識調査」
VOL. 5 9	2012年01月	「'12年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 6 0	2012年07月	「団塊ジュニア世代の親が子どもに望む結婚についての意識調査」
号外	2012年08月	「独身女性が結婚相手に望む条件に関する意識調査：三平女子」
号外	2012年09月	「独身男女の「結婚」「妊娠」「出産」に関する意識調査：任活」

バックナンバーについてのお問い合わせは、オーネット 広報グループ までお願いいたします。

TEL:050-5817-5606 E-mail:onet-pr@mail.rakuten.com URL <http://onet.rakuten.co.jp/>